

競技注意事項

- 1 各学校引率教員は、競技の招集開始時刻までに受付を済ませておくこと。教員の受付がない場合、競技者は競技に出場できない。
- 2 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会競技注意事項に基づいて行う。
- 3 スタートについて、不正出発をした競技者をすべて失格とする。
- 4 招集について
 - (1) 第一点呼は、学校受付時に顧問から競技参加一覧に欠場者を記入することでかえる。それ以降で欠場が確定した選手がいる学校は、その旨へその都度本部担当者へ申し出ること。
 - (2) トラック競技は、スタート地点での最終コールで確認をする。
 - (3) フィールド競技は、競技場所での最終コールで確認をする。
 - (4) 棒高跳については、競技場所での最終コールで確認をする。
 - (5) 各競技場所の最終コール完了時間に遅れた者は棄権とみなす。
- 5 ナンバーカードについて
 - (1) ユニフォームの胸、背に確実につける。跳躍競技については胸または背につけるだけでもよい。
 - (2) トラック競技は、レーンナンバーによる「腰ナンバーカード」を各自で用意すること。ランニングパンツの右横や後方に明確に数字が読めるようにつける。大きさはA6サイズ程度とし、競技終了後必ず持ち帰る。
- 6 トラック競技の走路順、フィールド競技順は、プログラム記載の番号とする。
- 7 使用器具は、原則として競技場備え付けのものを使用する。ただし、やり投の「やり」及びハンマー投げの「ハンマー」については検査を受けて使用することができる。
- 8 競技の番組編成について
トラック競技の決勝結果は、アナウンスで発表し、各校の結果は顧問に一覧を配布する。
- 9 表彰は、学年別一年生の部及び二年生の部の各種目3位までに賞状を授与する。学年別三年生の部については、各種目の6位までに賞状を授与する。各校でまとめて競技終了後顧問に配布する。
- 10 その他
 - (1) 400mまでのレーンを使用する競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分に割り当てられたレーン（曲走路）で減速し止まる。
 - (2) 800m競走においてレーンを使用して9名以上で実施する場合、原則として1～6レーンは1名ずつ入り、2名入れる場合は外側のレーンから2名ずつとする（外側のレーンは曲走路が緩く安全なため）。欠場者が出た場合は、内側から腰ナンバーの若い順につめる。招集が完了して出場者が確定してから、スタートするレーンを決定する。
 - (3) 競技運営上、1500mについては男子6分・女子7分で競技を打ち切る。
 - (4) フィールド競技における計測ラインは、審判員の指示により設定する場合がある。
 - (5) 全天候型の競技場により、スパイクのピンの長さはトラック・フィールドともに9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投についてはピンの長さを12mm以下とする。

- (6) 開門前には絶対に競技場に入らないこと。なお、開門時間は8時00分(予定)とする。
- (7) 各団体の待機場所はメインスタンドおよび芝スタンドのみとし、メインスタンドでのテントの設営は原則禁止とする。
- (8) 競技中は正面本部前の通行を原則禁止する。また、競技終了後はすみやかに競技場を出ること。
- (9) ウォーミングアップ場については特に設定していないので、選手は競技および競技運営に支障のない場所でウォーミングアップを行う。
- (10) 競技場のトラックは、大会準備に支障のない範囲で競技開始15分前まで使用できる。レーンの使用区分は次のとおりとする。

23日(木) 午前

1～4：短距離　　5・6レーン：ハードル(110mJH・100mYH)

7・8レーン：ハードル(110mH・100mH)

23日(木) 午後

1～8：短距離

24日(金) 午前

1～3：中距離　　4～8：短距離

24日(金) 午後

1～6レーン：短距離　　7・8レーン：ハードル(400mH)

※ゆっくりしたジョギングはトラック外を使用すること。

※使用した器具は必ず元の位置へ返却すること。

- (11) 応援について
本大会は、応援については全面禁止とする。従えない場合は、退場してもらうこともある。
- (12) 競技会における怪我等については、主催者で応急処置を行うが、以後の責任は負わない。
- (13) 貴重品・衣服等の管理は各学校で責任を持って行う(基本選手のみ参加とするが、貴重品管理やベンチの監視の役割等でのマネージャーの会場への集合は認める。)
- (14) 各学校で出したごみについては責任を持って持ち帰ることを徹底すること。
- (15) 会場への入場場所は1か所に限定する。最初の入場時に体調管理チェックシートを提出し入場する。持っていない人に関しては入場できない。
- (16) 23日・24日とも、午前競技終了後完全に生徒を競技場から帰宅をさせる時間をつくる。
午後の競技に入場できる生徒は、午前競技終了後競技場内を消毒作業終了後決められた時間より入場すること。
- (17) 本大会は、日本陸上競技協会の示す新型コロナウイルス感染症対策に準じて競技を行います。競技会終了後も2週間健康観察を行い、健康状態に変化があった場合速やかに競技主催者にその旨申し出ること。

西三河高等学校体育連盟陸上競技部 幹事 岡崎商業高校 甲斐 晋 0564-21-3599